

予算決算

4回目のコロナワクチン接種に必要な経費及び白鶴保育所改築の工期変更に伴う減額予算などを可決

一般会計補正予算

◎総務部所管

問 時間外手当が削減出来ていないが、職員に負担がかかりすぎていないのではないかと。職員を増やすなど効果的な対策は。

答 時間外の増加はあるべき姿ではない。正職員の増等考えながら可能な限り抑制していきたい。

問 庁舎空調設備改修工事設計委託料は、当初予算に計上していない。なぜ補正になったのか。

答 当初予算では、設計業務を発注する前に現状調査等を行うための調査委託料を計上していた。調査が終了したため、補正予算で設計業務委託料を計上した。

◎産業建設部所管

問 担い手総合支援事業で、昨年比べ個人が1人減ったにもかかわらず、事業費が約450万円増額しているが要因は。

答 毎年、対象者と対象となる機械・設備が変わることにより、金額が変わるためである。

意見

以前の委員会での質疑の中で、機械を購入することにより、経営改善が図られ、省力化、所得向上を数字的に検証すると聞いている。費用対効果と事業評価の検証も進めること。

問 町道西181号線舗装補修工事について、二級河川、国近川の堤防を利用して町道の工事であれば、県から補助金が交付されるのでは。

答 県の河川用地を無償で借りており、工事費に関しては県の補助金という制度はない。

問 町道西74号線歩道設計業務の内容及び概算工事費は。

答 踏切拡幅をするため土川を暗渠構造にする必要がある。
伊予鉄道と協議をした結果、土木工事は本町が実施し、軌道や電気工事は伊予鉄道に委託することになった。

工事金額は、設計後の算定になるが、1億円程度かかる見込みである。

問 夏祭り運営支援事業の減額補正について、予算減額後に補助金の増減はあるのか。

答 実行委員会の事業に対し行政が補助金を交付し、寄付金との二本立てで事業の経費ができています。仮に寄付金が余った場合は実行委員会として次年度に繰り越すようになっていく。

問 令和4年度の実行委員会の予算のうち、50万円が寄付金となっているが、この額は確定しているのか。

答 商工会が目標としている金額である。目標額は達成すると見込んでいる。



3年ぶりの夏祭りを盛大に！

◎保健福祉部所管

問 保育所費の給料が75万円減額ということとは、職員が1人減ったのか。

答 当初予算は、1月1日現在の職員数44人で計上し、6月補正予算では人事異動後の職員数42人で計上している。職員2人減に伴う人件費の減である。

意見

職員数を把握しておけば面談時に、この人数で大丈夫か、という質問内容になる。担当課として、子どもの数を含め、職員数の把握をしていただきたい。

問 「まさきーい」と「見つけ隊」町民交流促進事業が、人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金交付事業として採択されたが、この補助金は来年度以降も交付されるのか。

答 今年度から事業名を変えて募集があった。来年度以降も公募はあると思われる。

意見

「まさきーい」と「見つけ隊」は観光を含め、本町の魅力を町内外に発信しており、成果を出していると思う。今後も、事業促進に向けて事業者の取組をサポートしてほしい。